

平成 21 年度第 2 回みどりのわ・ささえ愛プラン推進策定委員会 議事録

日時：平成 21 年 9 月 30 日（水） 午前 10 時～午前 12 時

場所：緑区役所 2 階 第 2 会議室

出席：村井委員長、井上副委員長、松岡副委員長、市木委員、中島委員、松浦委員、吉田委員、鈴木委員、小林委員、長嶋委員

（事務局：監物緑区福祉保健センター長、津田福祉保健課長、山本事業企画担当係長、林、児玉、井口、中丸緑区社協事務局長、草苧緑区社協事務局次長、浅木）

（その他福祉保健センター等職員：西川高齢・障害支援課長、大庭こども家庭支援課長、間瀬保険年金課長、村田総務課長、渡辺区政推進課長、竹内地域振興課長）

（敬称略）

内 容

開会前に

〈事務局から情報提供〉

- ・ 今回の委員会から、議事 4 にある地区別計画の策定に関連して、地区支援という立場で皆さんとともに携わっていくことになる総務部の 3 課長が出席している旨を報告。

（村田総務課長、渡辺区政推進課長、竹内地域振興課長よりあいさつ）

開会あいさつ

- ・ 村井委員長よりあいさつ

議事 1 平成 21 年度各種事業の報告について

- ・ 資料 1-1 に沿って、みどりのわ・ささえ愛プランの広報・PR について、(1) 地区懇談会（連合自治会）における PR、(2) 広報よこはま緑区版特集記事（8 月号）における PR、(3) 緑区ホームページでの PR をそれぞれ紹介。
- ・ 資料 1-2 に沿って、区内 7 地域ケアプラザ（ふじ寿か園を含む）で定例開催の推進ワーキング会議について、今年度の取り組みを説明。各地区の課題を共有するために作成している「地区の概況シート」の様式を紹介。
- ・ 資料 1-3 に沿って、昨年度から引き続き実施している「地区別計画ステップ事業」及び「オトナの一期一会」について、今年度の実施状況、今後の予定等を説明。

質疑・ご意見

村井委員長： 地区懇談会、推進ワーキング、そして各地域での取り組み概況としての報告等、かなり各地域での状況を把握しようとする話合いが行われ、アンケートやおたがいさまカードをはじめとする各地区のニーズを把握しようとする動きもかなり進められてきているように思う。

議事 2 第 1 期計画の振り返りについて

資料 2 に沿って、(1) 区計画の振り返り、(2) 第 2 期区計画（区全体計画）の策定について、今後の進め方としての事務局(案)を委員の提示、概要の説明。 → **事務局案については全委員一致で承認。**

《事務局(案)の概要》

(1) 区計画の振り返り指標

ア) 10 月に実施する区民アンケートの結果からの考察

イ) 「地域での取り組み概況」の改訂版発行からの考察

ウ) みどりのわ・ささえ愛プラン推進策定委員会、11 地区の地区別計画策定委員会からの意見の集約

(2) 第 2 期区計画（区全体計画）策定

ア) 第 1 期計画の 5 つの基本目標の内容を踏襲して、平成 21 年度末に第 2 期区計画基本案を確定

- イ) 平成 22 年度第 2 期区計画基本案を地区別計画策定委員会に提示して、各地区別計画策定の状況を反映した計画策定を目指していく。
- ウ) 平成 22 年 9 月に第 2 期区計画（区全体計画）素案を確定し、11 月に地区別計画とあわせた最終的な第 2 期計画の素案として確定する。

質疑・ご意見

- 松浦委員：自治会の定例会の中で、みどりのわ・ささえ愛プランについて皆さんにご意見を伺っているが、プランそのものを知っている方が少ないのが現状。自治会では様々な事業を通じて、多くの年代の方が集まっている中で、身近に感じていないということが課題であると思う。もっと身近に感じられるように周知していくために、わかりやすい形での発信をしていくことが必要であると思う。
- 村井委員長：計画そのものの周知ということは、継続的な課題であると思う。あためて第 1 期計画の総括や第 2 期計画の策定に向けて、計画そのものについて名前があるだけではなく、自分の生活に密接に結びついているものとして、いかに地域に賛同していただけるのかが重要になってくると思う。また、今回の地区別計画の策定がひとつの起爆剤になっていくのではないかという期待も持っている。つまり、推進主体が、今まで区と区社協がバックアップしていたものが、これからは、中学校圏域位のエリアで、地区社協、連合自治会、民児協等が中心となって、バックしていけるような推進体制として展開していくことが望ましいと思っている。
- 長嶋委員：竹山自治会で、みどりのわ・ささえ愛プランについて宣伝をさせていただいた。また、8 月に郵送でいただいた「平成 20 年度緑区福祉保健センター事業概要」は、竹山地区の高齢化人口等も詳しく掲載されていて立派な統計なのであわせて報告することができた。今回は、特に民生委員に対して、福祉を切り口として、みどりのわ・ささえ愛プランの宣伝をしてきたひとつの例として報告。
- 小林委員：資料の中で、区民アンケート等でご意見をいただいた方は、今後のみどりのわ・ささえ愛プランについて関心をもっていると思うので、また、このたび市長が林市長に替わって、緑区ではこれからも今までとかわりなく取り組みを進めて行くことを広報していったほうが良いと思う。
- 事務局：11 地区の地区別計画策定委員会における経過を地域の方にわかりやすい形のダイジェスト版として広報よこはま緑区版等を活用して、発信していくことを検討する予定。
- 村井委員長：今年度からホームページも充実し、全ての配布資料を開示した中で、今後は地区別における進捗状況もよりわかりやすい形で発信していくことになると思うので、あとは見出しと工夫であると思う。計画そのものの名前を周知することより身近なものを狭く感じていただいた結果として計画面を周知していくことが大切であると思う。
- 松岡委員：みどりのわ・ささえ愛プランと地域での取り組みが繋がらないということは、地域のみなさんが、やっていること自体がみどりのわ・ささえ愛プランであるということも地域にもっと示していくことが必要であると思う。いわゆる概要版として、ハンドブック的なものを作成して、みどりのわ・ささえ愛プランは地域で皆さんとともにやっていることそのものであって、それを進めていくための計画を、現在、検討しているという形で発信していかないと地域では繋がっていかないと思う。実際に地域での取り組みは多く、それ自体がプランでありそれをよくするための計画をこれから具体的に検討しているということを見える形で示していく工夫をするのが大切であると思う。
- 吉田委員：第 1 期計画を振り返ってみると、策定段階では、各地域の自治会に声を掛けて様々な分野の方から意見をいただき集約して積み上げてきたものが、実際に推進するときにおいては、そのような取り組みが欠けているように思う。推進を行うときも地区社協、自治会、民児協、学校等それぞれの分野の人が策定するときと同様に集まって、プランの目標の中で役割分担することにより、地域全体の流れを把握できるような形になればと思う。第 2 期計画において、地区別計画を策定していくことになれば、組織だって定期的に会合しながら、第 1 期計画の振り返りを教訓に推進体制も充実できればと思う。

鈴木委員：先日、白山地区での防災訓練が行われ、自治会が主体となって地区社協、民児協も加わり、のぼり旗を挙げて実施できたことは、地域に向けたPRとして効果的であったと思う。当日は、400～500人の地域の方に参加していただき、地元の中高生の協力もあり、ペットボトルの配布、担架を活用した救護訓練等もでき、参加されたお年寄りの方には、大変、心強く見えたと思う。

議事3 区民アンケートについて

- ・ 資料3-1に沿って、区民アンケートプレテスト（8月実施）について、実施状況、回答結果の抜粋を説明。回答結果をもとに、区民アンケート調査票(案)を本調査で使用することを報告。
- ・ 資料3-2に沿って、区民アンケート本調査（10月実施予定）の概要について、調査期間、対象、調査内容（質問項目の内訳）、主なスケジュール（アンケート実施から成果物の報告まで）等を説明。
- ・ 資料3-3として、区民アンケート調査票（確定版）を配布。

質疑・ご意見

村井委員長：区民アンケートをとることによって、経年変化を追いかけるための基礎資料としては、今後もずっと続けていく必要がある貴重な情報収集集であると思う。ある意味では広聴にもなり、一方ではアンケートを答えてくださっていただくことで、こんなことをやっているということの広報にもなると思う。おそらく皆さんが答えてくださったもの（プレテスト）よりも厳しい結果がでることも予想されるが、それを真摯に受け止めながら、どこが弱いのかということをも第2期計画の強化ポイントとして有効に評価して、また、どこが評価されているのかは、逆に強みでもあり、こちらは今後延ばしていくことができる部分として評価することができると思う。

井上委員：アンケートの項目が33項目と多岐に渡っているので、70歳以上の方に対しては設問数が多すぎる感じがする。できれば、もう少し絞って考えていただけたらと思った。せっかくお願いして、状況を把握するには、回答いただけるものを設問として検討いただければと思った。今回はこのとおり実施して、その結果を見ながら、次回からは検討していただきたい。

議事4 地区別計画の策定について

- ・ 資料4-1に沿って、みどりのわ・ささえ愛プラン職員研修（7月実施）について、開催状況を報告。今後の開催予定についても説明。
- ・ 資料5-1、5-2に沿って、上記の職員研修でも活用した「地区支援チーム活動の手引き（vol.1）」の概要について説明。緑区地域福祉保健計画策定進行表（4頁）、地区支援チームの運営（5頁）、地区別計画策定委員会の運営（7～9頁）等については、地区別計画を策定していくための標準的なプロセスであり、今後は、11地区に対して地区支援チームが支援していくことを説明。

質疑・ご意見

村井委員長：地区別計画を策定する委員会とそれを支援していくチームの説明があつたが、とくに策定委員会については、今後は推進する役目ももっていただければと思う。つまり、策定後には委員を追加して、推進する機能も含めれば良いと思う。計画を作った以上は進行していくためのリーダーとしての色合いを出せたらと思う。具体的には、身近な地域に根ざしていく社会資源のキーマンとして、例えば、小中高・養護関係の先生、医師、商店会、福祉施設、老人会、当事者団体等からも委員としてご意見をいただけたらと思う。また、小地域での福祉保健計画策定で難しいことは、参加者が、地区の代表なのか個人としての意見なのか切り分けられない部分があることである。委員会では、団体を背負っている方として地域にフィードバックしていただく必要があるわけだが、団体の長であると忙しくて参加できないのが実情としてあるので、うまくバランスをとって地域の実務者を集約していただきたいと思う。

市木委員：今までのお話を伺ってきて、第1期計画よりも第2期計画の策定に向けた取り組みの方が充実しているように思う。とくに、地区支援チームに対しては期待をしている。というのは、計画策定においては、核になる人がいないとなかなか推進していくことができないし、核になる人は幅広い視野を持って意見をまとめ上げる方が必要だと思う。実際、緑区には、たくさんの人材がいるが、それがばらばらであることも感じている。先日、区民会議ニュースを拝見する機会があって、ボランティアの育成に関して、勉強会を行ったという記事があった。この計画策定に関して、区民会議からの人材も含まれているかは疑問であるが、他区と比べても緑区は裾野のある区であると思うので、是非、幅広い人材をピックアップし活用していただければ、みどりのわ・ささえ愛プランも地域に浸透していくと思う。

中島委員：みどりのわ・ささえ愛プランの目的は、地域コミュニティの創生ということが最終着地点であると考えている。地域住民の代表組織である連合自治会に働きかけて、連携をとっていくことが重要だと思うが、そのために、きめの細かいPR活動を図っていくことになるわけだが、実態としては、本来、ささえ愛プランが生活に関連した身近なものでなければならぬのが、住民に対しては意識づけができていない。これからは、地道に自治会単位で繰り返しささえ愛プランについて啓発をしていくことが大切だと思う。話はわかるが、今、最大関心時の新型インフルエンザについては、横浜市のホームページのトップに載っていて、非常に価値の高いメッセージであると思うが、市民の方に周知されているかどうかは疑問である。緑区においても、地区別計画策定委員会では、策定後における推進も充実させていくことが重要であり、いかにして地域の方と連携していくかがポイントになってくると思う。

松岡委員：先日、ネットワークについて考える機会があったが、ネットというのは顔合わせであって、まず、知らない人たちが顔合わせをすることは重要だが、その先にワークしていくこと、つまり、一緒にやることを考えていかないと、ただの顔合わせや会議・報告だけで終わってしまう。それと同じで、地域の中でも何を一緒にやっていくかというワークのことまでを考えていくことが、推進では重要になってくると思う。とくに地域は密接な場であって、壮大な計画ばかり言われると逆にお互いの距離が遠くなってしまう。もっと身近で実際の生活に根ざしたことを話合える場になってくれればと思う。せっかく時間をかけてきたものなので、誰もが意見を活発に言えて、私たちが暮らしていく中で何ができるかをお互いに考え、私たち自身が生活を支えていくものとしていく必要があると思う。

長嶋委員：区民アンケートでは、設問内容を見ると非常に関心の高いことがたくさんあるように思える。日常生活に密着した内容もあるので、おそらく良いデータがとれると思う。是非、時間をかけても書いてくださいとPRしても良いと思う。

議事5 その他

- ・ コラボレーションフォーラム横浜 2009 の開催 (10/26) のご案内 (松岡委員)
- ・ 竹山地区ボランティア相談室開設 (10/1 から) のお知らせ (緑区社協)

閉会あいさつ

- ・ 緑区福祉保健センター長よりあいさつ

【次回開催日程】

日時：平成 21 年 12 月 16 日(水) 10:00～12:00 緑区役所で開催予定 (会場は調整中)